



あざみぐみだより

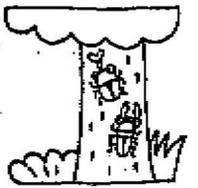


担任  
木藤



今月のねらい

夏まつりに向って、友だちと力を合わせ、取り組む中で、自主性や協調性を育て、最後までやりぬく力を培おう。  
又、夏のあそびを夕夕ミウに楽しむ中で、バ身夫にたくましさ育てよう。



園庭では、セミの大合唱が聞こえ始め、本格的な夏がやってきました。

暑さに負けず、元気い、はりのあざみ組さんたちです。

先月は、夏に行われている昔ながらの各地の夏まつりのお話や

その由来をお話しました。すると、「ほらたち、来た方も、おみこしを

作って夏の暑さをふまはばらう！村中の人たちが元気に過ごせる

ようにしよう。そして、村中のあ百姓さんが大争に育てているお野菜

やお米がたくま採れますようにと願いを込めて、

おみこし作りも始めました。

最初におみこしのチームをつくり、かごごも作るために竹ものこぎり

で切る所からはじめました。ノコギリを使うのは、初めはみんな

緊張していましたが、2回、3回と切っていく中で、だんだんと上手に

なってきました。そして、竹と竹を、ひもで結んで、ゆるみーを

経験し、もう一度強くひもを結び直すことをくり返しながら、

おみこしが進んでいきました。そして、何かを上に乗せて、かご

ご、こも始めました。カバンや椅子など好きな物に乗せた

時には、「○○ちゃん、○○ちゃん、そこ持、ちよー！」「せーの」で友だちと

一緒にひもを結ぶんだら考え合い、協力しました。

そんな姿に、仲間意識やたくましさや、やってみようとする意欲の深まり

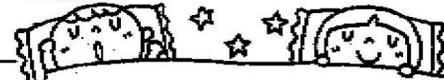
も感じられます。どんなおみこしができるのか、今からとっても楽しみです。

おみこし作りをしていく中で、一人一人のあそびがみんなが力を合わせれば、

こんなことができるんだ！という喜びとイブ事も自分で考え、行動する自主性

をし、かり育てていきたく見えます。そして、おみこしをみんながかりで

作り歩き、夏まつりを楽しみたいと思えます。



お泊まり保育、楽しかったよ!!

先日は、1泊2日でお泊まり保育を体験したお子たち。

バーベキューや、そうめん流し、おがきやお店屋さん、

花火大会、宝探しと2日間もた、スツと満喫し、

一人一人のバの中、忘れることのない、仲間との夏の

思い出ができたことだよ。

この2日間、あざみ組の為に園全体で力を合わせて、

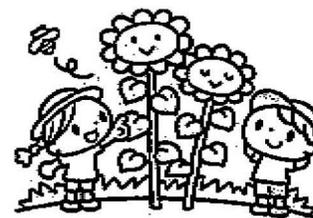
職員全員の協力により、楽しい有意義な体験をすることが

できたこと、又、御家族の皆さんに沢山協力して

いただいたことを、とても嬉しく思い、感謝の思いで

一杯です。

色々な準備も含め、本当にありがとうございました。



おまがひ

毎日、汚れた物、水着のお洗濯、

ありがとうございます。

これからも、よろしくお願ひします。